

## SRID キャリア開発塾講師陣プロフィール



氏名：今井正幸

自己紹介：広島市出身。東京都在住。

ライフ・ステージの様々な局面で目的意識をもって懸命に生きてきた。民間、政府機関、大学と複数のセクターで働く結果となった。民間の実務から政府機関の公務を経験したベースには大学の研究実績があったことになる。訪問した外国もアジア、中東アラブ、アフリカ、中東欧と世界の多くの地域、100以上の国々にまたがっている。これらの経験を一筋に貫いていたのは開発と開発途上国への熱意だった。後進に伝えたい物はただ一つ開発である。

**学歴：**1961年 東京外国語大学仏語部国際関係科コース卒業  
1963年 東京大学法学部公法コース卒業  
1972年 仏パリ第1大学（ソルボンヌ・パンテオン）博士課程（開発経済学）在籍 仏政府給費留学  
1976年6月 同学部 経済学博士号授与 専門、開発経済学

### 主要職歴・海外研究歴（留学後）

1963年 東洋高圧（株）現在 三井化学（株）社 主として輸出部門  
1977年 海外経済協力基金 カイロ初代首席駐在員ほか業務各部  
1987年 （株）三祐コンサルタンツ 顧問  
1993年 （株）ピーピーエス 代表取締役  
1997年 日本福祉大学経済学部 教授 専門、開発経済学、開発金融  
～2007年 定年退職  
2000年—2001年 仏ポー大学大学院、留学 開発経済学  
2006年10月 仏パリ第9（ドフィージュ）大学、博士号審査委員、開発経済  
2007年—2010年 仏エックス・プロバンス大学、外国人研究者、開発経済学

### 著作

1. 今井正幸 単著『国際開発金融』、2001年、亜紀書房
2. 今井正幸ほか3名『市場経済移行諸国の理想と現実』、2003年、彩流社
3. 今井正幸ほか3名『市場経済下の苦悩と希望』、2008年、彩流社
4. 今井正幸・森彰夫『オルタナティブ国際政治経済学』、2010年、彩流社  
その他、論文著書多数
5. 2001年—2017年 仏、学会第3世界に所属、途中2年役員、論文発表  
13回。仏語論文集

### 主要開発プロジェクト

- 1、1969—1976 アルジェリア プラスチック原料製造コンビナート建設事業  
同プロジェクトは操業運転の研修を継続しコンビナート建設後7年で完成
- 2 1978年中 インド、パキスタン、スリランカ、バングラデッシュ各国の  
プロジェクトの管理に従事
- 3 エジプト、スエズ運河拡張事業（I）（II）
- 4 エジプト、カイロ水道修復拡張事業 その他 数10件
- 5 近隣アラブ国（モロッコ、アルジェリア、チュニジア、トルコ、シリア  
ヨルダン、イエメンなど数10か国）の開発諸案件